

## スライド式絵本

【例1】2コマの光穴タイプの例。  
 黒画用紙の帯を2枚作る。1枚の上下を少し折る。他の1枚のタテは、折った方の1枚のタテにちょうどはまる長さにする。

帯2枚をはめたところ。2枚を互いに横向きに引いて、スライドできれば良い。スライドできるように、切ったり折りなおして調節する。

帯2枚をはめたまま、1コマ目の形を、2枚重ねて切り抜き、光穴をあける。  
 (右の写真はビルの1階の窓明かりのつもり)

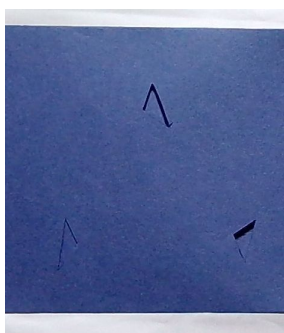
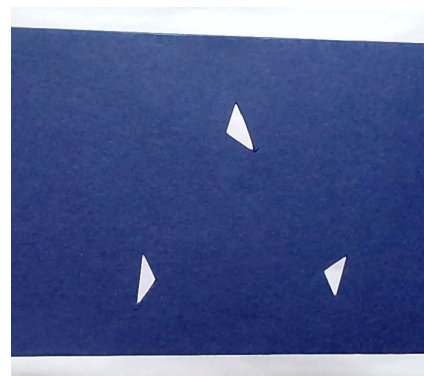
帯2枚を少しずらして、光穴を見えなくする。

光穴がない状態で、2コマ目の形を、好きな場所に2枚重ねのまま切り抜く。  
 (右の写真では、ビルの2階の窓明かりのつもり。人が2階に移ったのである。)

これでできあがり。2枚の紙をはじめの位置からスライドさせてゆくと、窓明かりが1階から2階へ移る。



【例2】2コマ光穴タイプ、別の例。  
1コマ目 2枚の紙を重ねて、2枚重ねたまま、1コマ目の形を切り抜く。



2枚の紙を、光が通らなくなるまでずらす。

2コマ目 2コマ目の形を、1コマ目の穴と重ならないところに、切り抜く。

